

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】令和 6 年 12 月 25 日(2024.12.25)

【公開番号】特開 2023-102842(P2023-102842A)

【公開日】令和 5 年 7 月 26 日(2023.7.26)

【年通号数】公開公報(特許)2023-139

【出願番号】特願 2022-3538(P2022-3538)

【国際特許分類】

E 0 2 D 11/00(2006.01)

B 6 6 C 1/42(2006.01)

B 6 6 C 1/68(2006.01)

E 2 1 B 7/00(2006.01)

E 0 2 D 9/02(2006.01)

10

【F I】

E 0 2 D 11/00

B 6 6 C 1/42 B

B 6 6 C 1/42 M

B 6 6 C 1/68 B

E 2 1 B 7/00 B

E 0 2 D 9/02

20

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 12 月 17 日(2024.12.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0020】

アーム 5 1 は、軸方向（長手方向）の一端部が連結ピン 5 2 を介してアームブラケット 1 9 に枢結され、軸方向（長手方向）の他端部が連結ピン 5 3 を介して第 1 ジョイント部材 6 0 に枢結されている。アームブラケット 1 9 とアーム 5 1 との間には、アームシリンダ 5 5 が取り付けられている。アームシリンダ 5 5 のロッド側端部は、アームブラケット 1 9 に連結ピン 5 6 を介して枢結されている。アームシリンダ 5 5 のボトム側端部は、アーム 5 1 の先端側に連結ピン 5 7 を介して枢結されている。このアームシリンダ 5 5 を伸縮作動させることで、アーム 5 1 をアームブラケット 1 9 に対して連結ピン 5 2 を中心に上下方向に揺動自在（屈伸動自在）に構成されている。

40

50